

平成19年8月10日(予定)、大阪証券取引所に上場!!

金価格連動型上場投資信託

略称:金連動投信 銘柄コード:1328

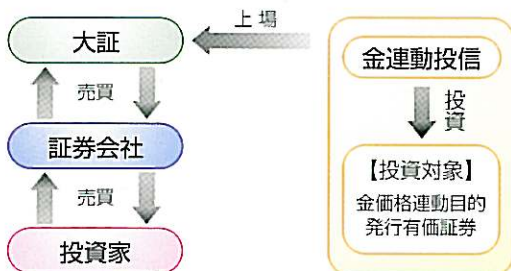
金連動投信は、1g当たりの円表示の金価格(ロンドンにおけるロンドン渡し金価格に円換算為替レートを乗じて得た額を、1g当たりの価格に換算して算出)に連動する投資成果を目的として発行された有価証券(以下「金価格連動目的発行有価証券」という。)のみに投資を行い、当該金価格に連動する投資成果を目指す追加型投資信託です。

●ファンドの概要 (2007年7月17日現在)

信託設定日	2007年8月2日(予定)	決算期	7月8日
上場日	2007年8月10日(予定)	分配	年1回*
信託期間	無期限	上場取引所	大証単独
上場口数	120万口~200万口(予定)	委託会社	野村アセットマネジメント(株)
売買単位	10口	受託会社	三菱UFJ信託銀行(株)

※信託財産から生ずる配当等収益から経費を控除後、全額分配することを原則としますが、配当等収益がない又は小額の場合等、分配金額がゼロとなる場合があります。なお、売買益が生じても分配は行いません。

●ファンドの特徴



(※)ファンドは、金(ゴールド)そのものに投資は行いません。



証券口座を利用してインフレや有事に強い金相場への代替投資が可能に!

リアルタイム

透明性の高い価格

株と同様の売買手数料

●ファンドの主な投資リスク

《主な基準価額の変動要因》

●金価格の変動リスク

ファンドは、金価格連動目的発行有価証券の組入れを、原則として高水準(フルインベストメント)とすることを基本としますので、金価格の変動の影響を大きく受けます。

●為替変動リスク

ファンドが対象指標とする金価格は、為替変動の影響を受けます。ファンドが投資する金価格連動目的発行有価証券が、円建てであっても外貨建てであっても為替変動の影響を受けます。ファンドは為替変動リスクを軽減させるための為替ヘッジは行いませんので、ファンドの基準価額は為替変動の影響を大きく受けます。

●その他

金利変動リスク、有価証券投資等に当たっての発行体の信用リスク、有価証券の貸付等における取引先リスクがあります。

《主な金価格と基準価額の乖離要因》

ファンドは、金価格連動目的発行有価証券を原則として高水準に組み入れて運用し、基準価額が対象指標である金価格と高位に連動することを目指しますが、次のような要因があるため、金価格と一致した推移をすることを運用上お約束できるものではありません。

- ① 金価格連動目的発行有価証券の売買単位未満の金銭を保有するなどの影響で組入比率が必ずしも100%とはならないこと
- ② 資金の流入から実際に金価格連動目的発行有価証券を買い付けるためのタイミングのずれ
- ③ 金価格連動目的発行有価証券の売買・評価価格と対象指標のずれ(当該有価証券の発行体の信用度が低下した場合も含まれます。)
- ④ ポートフォリオ構成の調整や金価格連動目的発行有価証券が満期近くとなった場合の銘柄入替え時における売買コストの負担があること
- ⑤ 信託報酬等のコスト負担があること

《注意》投資リスクは上記に限定されるものではありません。詳しいリスクや商品概要等については、有価証券届出書や委託会社のホームページ等においてご自身でご確認ください。

※この資料(出所:有価証券届出書等)は投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に際しては、ファンドの商品性及び仕組みを十分ご理解いただいた上で、お客様の責任と判断のもとにおいて行ってくださいようお願いいたします。



株式会社 大阪証券取引所

経営管理本部 広報グループ

〒541-0041 大阪市中央区北浜1-8-16

TEL (06)4706-0800 ホームページ <http://www.ose.or.jp>